

● 都心交通社会実験

都心交通に関するさまざまな施策を展開するに当たり、その効果を事前に検証するのが社会実験です。今年度は南一条西一、二丁目を中心に、複合的な社会実験を予定しています。

市では、こうしたさまざまな実験を通じて、交通問題の解消について検証を深めるとともに、市民の皆さんにも実際に実験を体験してもらうことで、都心交通に対する関心が高まることを期待しています。

なお、路上で各種アンケート調査を行いますのでご協力ください。

① 重点ゾーン社会実験

◎10月下旬

歩行空間の拡大や、タクシーの停車スペース設置、自転車走行レーンや駐輪場の確保、バスの利便性向上などの取り組みにより、道路環境の改善を目指します。



◀ 自転車走行レーン



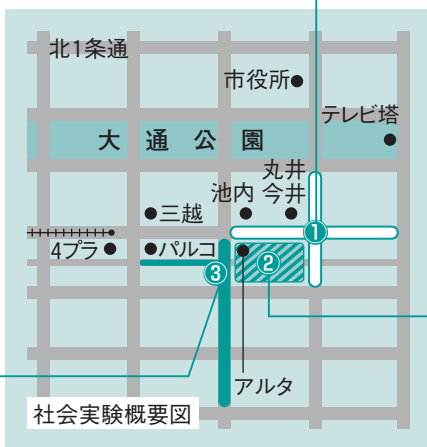
◀ 駐輪場の確保

② 荷さばきシステム複合実験



◀ 路外での共同荷さばき駐車場

◎10月～11月ころ
路外の駐車場や施設内へ荷さばき車を誘導し、路上での荷さばきの削減を図るといった、総合的な荷さばき方法を考えます。



社会実験概要図

③ 街路空間の魅力づくり社会実験

◎11月ころ

商店街関係者などによる自転車利用マナーの啓発や、ピラーボックス（路上配電盤など）への絵画の展示などをを行い、安心、安全に楽しめる街路づくりを目指します。



◀ ピラーボックスへの絵画の展示



今年2月に行われたワークショップの様子

● 大規模市民ワークショップ

より魅力的で快適な都心交通を目指すためには、市民の皆さんとさまざまな課題について活発に意見交換をしながら、その解決に取り組んでいくことが大切です。このため、11月14日(金)、15日(土)の2日間、延べ千人の参加を予定して、駅前通、創成川通を含む都心交通のあり方を話し合う大規模な市民ワークショップを開催します。

市では、このワークショップの開催に先立ち、都心交通をPRするパネル展や、市民、業界団体などの意見を聞くプレワークショップ（36頁参照）を開催したり、市民団体主催のフォーラムと連携したりするなど、大規模ワークショップ開催の機運を盛り上げていきます。

大規模市民ワークショップの詳細については本誌10月号でお知らせします。

ご意見はこちらへ

市民の皆さんからご意見を募集します。ご意見には、住所、氏名、年齢、電話番号を記入の上、はがき、ファクス、Eメールで送付してください。また、ホームページでも受け付けています。

市では、今後も都心交通について、積極的にPRしていきます。このページを読んだ感想や提言をお寄せください。お寄せいただいたご意見は、都心交通計画の策定に生かしていきます。また、都心交通計画について詳細を知りたい方は、市役所5階都心交通担当課や区役所などで配布している「都心交通検討会報告書概要版」、ホームページ「さっぽろの交通」(右記)をご覧ください。

はがき

〒060-8611 中央区北1条西2丁目
市役所都心交通担当課

FAX

☎218-5114

Eメール

toshinkotsu@kikaku.city.sapporo.jp

「さっぽろの交通」ホームページ

http://www.city.sapporo.jp/sogokotsu/index/